第1回学校評議員会評価結果と改善策

7月10日(月)に実施した学校評議員会の評価結果です

アンケート項目

1. 学校の環境・安全について

- ①敷地内の花壇等は整備され、教室や廊下は整理・整頓されている。
- ②児童生徒一人一人に対する健康·安全に対する取組が十分になされている。 (環境面や経営計画での取り組み等)
- ③非常時・災害時を想定した準備が進められている。
- ④施設設備は児童生徒の安全面に配慮されている

2 児童生徒・授業等のことについて

- ①児童生徒は進んであいさつをしている。
- ②児童生徒は落ちついて学習している。
- ③児童生徒は意欲的に学習活動に参加している。
- ④児童生徒の障がいの状況に合わせた合理的配慮がなされている。
- ⑤児童生徒の障がいの状況に合わせた合理的配慮がなされている。

アンケート項目

3 教職員・学校体制について

- ①教職員は笑顔で積極的にあいさつをしている。
- ②学校運営・学部運営は円滑に行われ、組織的な運営がなされている。
- ③学校ホームページや情報誌等により、教育活動の情報が発信されている。
- ④研究や授業実践の成果が地域に発信されている。
- ⑤関係機関・地域との連携に積極的に取り組んでいる。

【評価の点数】

- 4(大変よい、大いにそう思う)
- 3(よい、そう思う)
- 2(おおむねよい、思う)
- I(改善の必要がある、思わない)

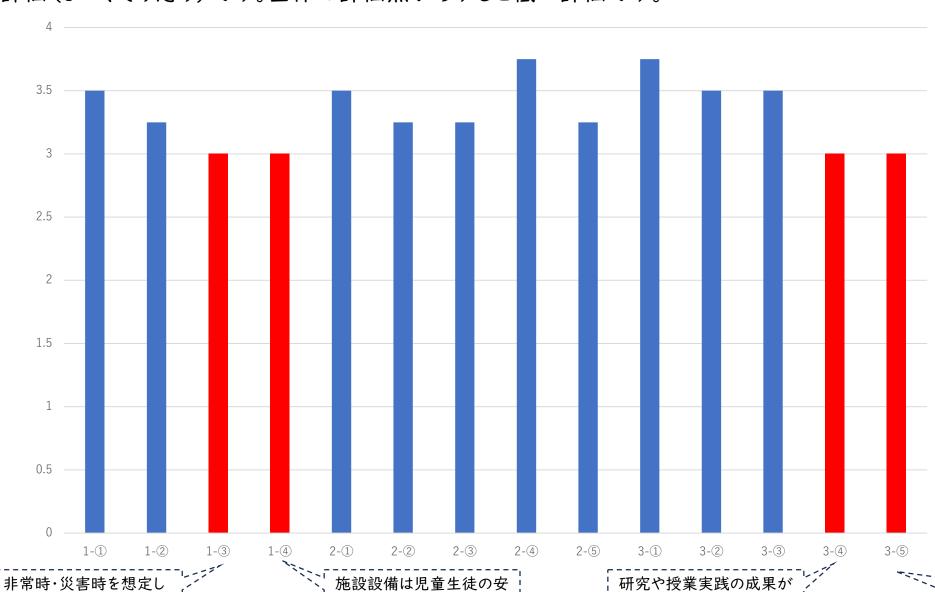
以上の14項目を、4点評価で 伺いました。4点評価は、中間 が出ないので、「良い、悪い」の 評価がでやすいため、採用して います。



アンケートによる評価結果一覧

た準備が進められている。

※赤は3点評価(よい、そう思う)です。全体の評価点からすると低い評価です。



全面に配慮されている。

地域に発信されている。

関係機関・地域との連携に 積極的に取り組んでいる。

アンケート 自由記述

- ・明るく落ち着いた教室環境が構築されていた。
- ・授業変更があり、プール予定の生徒さんは若干物足りなさがあるようでした。
- ・一人一人の児童生徒に対し、その実態に応じた指導がなされていることを強く感じました。今後とも県内の支援教育のリーダーとしての実践を期待しています。
- 研究機関としての役割がもとめられていることから、教員、職員の業務における負担が他校と違うような気がします。働き方改革等もあり、管理職の方は大変だと考えますが、教育研究機関の中核として頑張ってもらいたいと思います。

アンケートによる評価結果 低い項目

1. 学校の環境・安全について

③非常時・災害時を想定した準備が進められている。

3

④施設設備は児童生徒の安全面に配慮されている。

3



昨年度、保護者と共同の引き渡し訓練を実施し、多くの課題を出し、改善策を検討してきました。

今年度8月には大分大学の防災アドバイザーによる「災害の教訓と防災教育の重要性 ~安心・安全な学校を目指して~」のご講演をしていただき、教職員の防災意識の向上や、10月に実施する地震津波による引き渡し訓練で検証するための問題提起をしていただきました。10月の訓練で検証できるように、課題を整理していき、実践的訓練に取り組みます。

学校では、施設設備点検は、毎月実施しております。保健安全部が点検結果による状況を整理し、対応を検討しております。 更に、経費を必要とするものは、大学や業者に相談しながら修繕を行っております。また、夏季休業中には、業者による遊具・体育施設の点検も実施しており、大学も点検結果を把握し、改修が必要なものは、大学との協議により順に行っております。 現時点では、各棟の雨漏り箇所の修繕を予定しているところです。

アンケートによる評価結果 低い項目

3 教職員・学校体制について

④研究や授業実践の成果が地域に発信されている。

3



3 ⑤関係機関・地域との連携に積極的に取り組んでいる。

学校ホームページでには、研究の成果物等を掲載しております。月平均150件を超すアクセス数となり、本校の研究の成果を 参考にしていただいているところです。

本年度は、授業研究会を9月22日(金)に実施しますので、県内の教職員または教育委員会の関係者の方々が参加できるよ うに発信していきます。また、成果や様子等もホームページ等で発信いたします。

7月には大分県教育委員会主催の現職教員を受け入れる実習を実施しました。参加された先生方は、2学期からの実践に生 かしていきたいという意見をいただきました。

授業改善や児童生徒理解に関することでは、大分県教育委員会や大分大学教授等との連携を実施し指導助言をいただき ながら改善しているところです。また、モニタリング会議や支援会議等でも関係者にお集まりいただき、指導の方向性等を共有 しているところです。更に積極的に取り組んでまいります。